令和4年度事業計画書

目 次

1	経営方針	1
2	事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	事業集計表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
4	公益事業一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	横浜美術館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	横浜みなとみらいホール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
	横浜能楽堂・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
	横浜にぎわい座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
	横浜赤レンガ倉庫1号館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
	大佛次郎記念館	18
	横浜市民ギャラリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	横浜市民ギャラリーあざみ野・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
	横浜市磯子区民文化センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
	経営企画室/総務グループ/ACY・協働推進グループ·····	23
5	運 堂施設一覧	21

1 経営方針

当財団はこれまで、市民の芸術文化活動を支え、芸術文化の持つ創造性を生かして、新しい表現や、新しい活動のスタイルに挑戦し続けてきました。芸術文化の多種多様な表現は、私たちの感性や創造性を磨き、いままで気づかなかった新たな視点をもたらしてくれます。また、感動を他者と共有する中で、人と人とのつながりを感じるきっかけを与えてくれるものでもあります。これら芸術文化が持つさまざまな力は、人間が人間らしく、心豊かに生きていく上で欠かせないもので、これからの時代を生き抜くうえで、とても重要な力です。当財団はこの認識をしっかり持ち、事業に取り組んでまいります。

パンデミックが始まってから2年が過ぎ、今直面している課題は、感染症の脅威が、市民の芸術文化活動を委縮させ、市民が意識的に行動を控える状態が長引いていることです。当財団は、ポスト・コロナを見据え、市民の芸術文化活動が活発に行われていくように取り組んでまいります。また、市民と芸術文化のつながりを強化し、芸術文化活動の重要性を広く社会に発信しなければなりません。そのために、オンラインの活用や、文化施設や地域での活動ひとつひとつの趣旨を再確認して検証し、内容をより充実させていきます。

令和4年度の10月には、横浜みなとみらいホールが、大規模改修工事に伴う長期休館を終えて リニューアルオープンします。また、横浜美術館は令和5年度中にリニューアルオープンします。横浜 みなとみらいホール、横浜美術館の休館中の取り組みが、オープン後の芸術文化への関心の高まりにつ ながるよう、計画を着実に遂行していきます。

一方、経営面では、感染症拡大の影響が大きく、通常時の収入を見込むことが依然難しい状況です。 助成金など外部資金の獲得に努め、業務システムの本格運用による業務の合理化、効率化を進めるとと もに、ポスト・コロナへ向けて、より創造性が高まる事業や手法を選択することで財団の総合力を発揮し、 変化に柔軟に対応した経営を行ってまいります。

(1) 事業

令和4年度は、横浜みなとみらいホールが10月にリニューアルオープンし、横浜にぎわい座と横浜赤レンガ倉庫1号館が、開館20周年を迎えます。横浜みなとみらいホールは、新しいホールの幕開けを地元、神奈川フィルハーモニー管弦楽団との公演で迎え、来場する市民とともに祝うほか、横浜市の「横浜音祭り2022」に協力し、祝祭感を高めます。横浜にぎわい座では開館20周年を記念し、野毛の街との連携企画や、同館にゆかりある芸人による興行など、館の特色を生かした事業を行います。横浜赤レンガ倉庫1号館は設備改修のため6月から半年間休館するものの、館独自の振付家制度の開始や、香港、ソウル、横浜を巡回するHOTPOT東アジア・ダンスプラットフォームの2巡目となる開催へ向けて協働を進めるなど、国内外に向けてダンスの魅力を伝えます。また、財団全体で、オンライン配信などを活用した取り組みを行い、多くの市民が芸術文化に触れることができる環境づくりを行います。

横浜美術館は、長期休館の間にリニューアルオープンに向けた準備を進めるとともに、仮拠点での講座、横浜美術館仮囲いで展開される新進アーティストを紹介するプログラム、コレクションの画像や作品解説のオンライン公開や、市民ボランティアとの協働、18 区や市内の学校・企業への出張事業など、多岐にわたるプロジェクトを展開します。

アーツコミッション・ヨコハマでは、クリエイターやアーティスト、企業、大学、行政等との横断的なつながりづくりや産官学の相乗効果を生み出すプラットフォーム形成の取り組みを継続します。

(2)管理・運営

ア 組織・人材育成

これまで当財団は、人材育成の長期方針を示した「人材マネジメントポリシー」に則して、評価制度の見直しや、専門人材制度の強化を行ってきました。令和 4 年度は人材マネジメントポリシー中期計画の「前期育成プラン」の最終年度にあたり、これまでの成果を検証するとともに、令和 5 年度以降の中期計画となる「後期育成プラン」の立案に取り組みます。引き続き、職員の意欲・能力の評価に応じた処遇の実施と、多様な働き方へ対応した制度の見直しを進め、働きやすい環境を整備します。また今後、数年間で定年退職を迎える職員に向け、キャリアデザイン研修の実施や、再雇用職員制度の見直しと整備をすすめます。

令和 3 年度に導入した業務システムは、本運用の初年度にあたります。業務システムにより業務の合理化、効率化を進め、より創造性の高い業務に専門性や財団の総合力を発揮できるよう、全職員が積極的に関わり、業務システムを有効に活用します。

また、ACY と協働推進グループを統合して「ACY・協働推進グループ」とし、両者が持つ機能の相乗効果を発揮して、芸術文化と社会の連携に関する取組や、アーツコミッション・ヨコハマの運営を推進します。事務局の広報セクションは経営企画室に移行し、団体の発信力を強化します。

イ 財務

令和4年度は、休館していた横浜みなとみらいホールが10月にリニューアルオープンし、ホールの予算が平常時に戻るため、財団予算は令和3年度に比べ規模が増大します。コロナ禍の影響は依然として事業収入及び利用料収入に影響を及ぼすものの、これまでの経験を生かし、対前年よりも増収を意識した予算としています。コロナ禍で新たに獲得した助成金等の外部資金に関しても、今年度も引き続き獲得を目指します。また、合理化、効率化を目的として令和3年度より導入した業務システムの活用により、その効果が確実に発揮され、次年度予算の作成時にプラスに作用するよう、上半期の実績を経て検証を行います。

ウ施設運営

令和4年度は、財団が運営する8施設(横浜みなとみらいホール、横浜能楽堂、横浜にぎわい座、大 佛次郎記念館、横浜市民ギャラリー、関内ホール、吉野町市民プラザ、岩間市民プラザ)で、新たな指定 管理期間がスタートします。各施設で提案した計画を遂行するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡 大防止については、横浜市のガイドラインに沿った運営を徹底し、安心、安全な施設運営を行います。横 浜赤レンガ倉庫1号館は、令和4年度、設備改修のため6月から11月まで休館を予定しています。利 用者・来場者への周知や事務室機能の移転等、円滑に実施します。

2 事業概要

(1)横浜らしい特色のある事業の国内外への発信

大規模改修工事のために休館をしていた横 浜みなとみらいホールが、令和 4 年 10 月にリニューアルオープンします。9 月から始まる横 浜市の「横浜音祭り2022」とも協働し、横浜から 特色ある音楽事業を発信します。また、横浜に ぎわい座、横浜赤レンガ倉庫1号館はともに開 館20周年を迎えます。各施設で独自の事業を 展開し、国内外へ広く発信します。



指揮:沼尻竜典

横浜みなとみらいホール リニューアル記念事業 記念すべきリニューアルオーブンを、 地元の神奈川フィルハーモニー管弦楽団の演奏で祝います。

主な事業

横浜みなとみらいホール

リニューアル記念事業、ほか

リニューアル記念事業は、地元、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の公演で幕を開けます。また、「プロデューサーin レジデンス」で初代プロデューサーを務める藤木大地による独自プログラム、新しくホールオルガニストに就任した近藤岳によるオルガン・リサイタルなど、世界で活躍する音楽家たちが集い、来場する市民とともに、新しいホールの門出を祝います。また、9月から開催される横浜音祭りに協力し、祝祭感あふれるフェスティバルとなるよう貢献します。

横浜能楽堂

横浜能楽堂特別公演「三老女」

上演機会が少なく、能の最奥位とされる秘曲「檜垣」「姨捨」「関寺小町」の三番を、連続したシリーズ公演として開催します。三老女は、高度な技術と深い精神性を要し、相応の芸位に達した者しか演じられないとされており、出演者は人間国宝をはじめ当代トップクラスの能楽師を起用して、一流の至芸を堪能します。

横浜にぎわい座

開館 20 周年記念公演「『野毛名物』の落語会」

開館20周年を記念し、横浜にぎわい座にゆかりの深い豪華な出演者による、横浜にぎわい座ならではの事業を行います。横浜・野毛の街との強いつながりがある館の特色を生かして、記念事業では、酒、ジャズ、動物園など、野毛を象徴するキーワードを切り口に、街の魅力を伝える「『野毛名物』の落語会」を、陽春編(四月興行)、立夏編(五月興行)とシリーズで実施します。鑑賞後には、野毛の街を楽しめるよう、街の地図を紹介するなど、街と協力して実施します。

横浜赤レンガ倉庫 1号館

ヨコハマダンスコレクション 2022 / HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム

ヨコハマダンスコレクションでは、若手振付家のコンペティションのほか、ダンスとデジタル技術が 交差する領域で世界的に活躍するアーティスト作品を中核に据えて、多様な表現を紹介します。また、館独自の振付家制度で選ばれた振付家、梅田宏明とともに、既成の概念にとらわれない表現の新たな価値の創造に取り組みます。2017年にスタートした HOTPOT東アジア・ダンスプラットフォームは香港、ソウル、横浜を巡り、2022年は再びソウルから2巡目をスタートします。

横浜美術館 (実施場所:PLOT 48、ほか)

大規模改修工事による休館中、仮拠点であるPLOT48での講座「やどかりプログラム」をはじめ、 横浜美術館の仮囲いで新進アーティストを紹介するプログラム「New Artist Picks: Wall Project (NAP Wall)」、コレクションの画像や作品解説のオンラインでの公開などの事業を展開します。また、リニューアルオープン後の美術館の基本方針を体現できるよう、展覧会・教育普及講座の企画・準備、各種サービスやインテリアの検討など、令和 5 年度のリニューアルオープンへ向けた 取り組みを進めます。

大佛次郎記念館

テーマ展示 | 「実朝と桜子 ~大佛次郎が描いた武士と雅~」

大佛次郎による時代小説『源実朝』と『桜子』の2作を中心として、史実と創作、武士(もののふ)と雅(みやび)が交錯する、中世が舞台の作品を紹介します。

横浜市民ギャラリー

新・今日の作家展 2022 世界をとりとめる(仮)

横浜から現代美術の発信を続けてきた展覧会を受け継ぎ、「今日」性を表す作家の作品を紹介する展覧会。今回は、我々を取り巻く世界の中で、常時過ぎ去り続ける数多の事象やとりとめのない感覚に着目し、制作・発表する作家の作品を紹介します。

横浜市民ギャラリーあざみ野

あざみ野コンテンポラリーvol.13 CLOTH ×OVER

さまざまなジャンルのアーティストが行っている表現活動に目を向け、現在進行形のアートを紹介する展覧会。今回は、「糸」「布」を素材として、「縫い」「織り」「刺繍」「染織」などの手法を通じて生活や生命について問いかける作品制作をしているアーティスト、遠藤薫、小林万里子、ユ・ソラによるグループ展を開催します。

ACY・協働推進グループ

横浜国際舞台芸術ミーティング(YPAM) 2022

アジアで最も歴史ある舞台芸術専門の国際的なプラットフォームの実行委員会に参画。同時期 に開催するヨコハマダンスコレクション 2022 や、市内文化施設や拠点との連携を行いながら、舞 台芸術の拠点、また発信地としての横浜を強く打ち出します。

Pick up

オンラインの活用とデジタル化の取り組み

オンラインを活用した取り組みや、デジタル化について、下記を計画しています。

- □ アーティストインタビューや、公演前のレクチャーなどをオンラインで配信
- □ 一部の公演で、施設での上演とオンライン配信の両方で展開
- □ アーカイブのデジタル化とオンラインでの公開へ向けた取り組み
- チケットのキャッシュレス化、施設利用申し込みのオンライン化など、利便性を高める サービスの検討

(2)子どもたちをはじめとする次世代育成の推進

アーティスト、学校や企業、福祉施設、病院等、さまざまな機関と連携して、子どもを対象とした事業を全ての施設で実施します。子どもが芸術文化にふれることで創造性や感性を養い、異なる価値観を認め合うなど、複雑な社会を生き抜く力を育みます。

また、若手アーティスト、クリエイターなど次世代を担う人材の可能性を見出し、活動への助成や活動の場の提供を行うなど、芸術文化が次代に継承されるよう支援します。



ACY・協働推進グルーフ 横浜市芸術文化教育プラットフォーム「学校プログラム」 タス小学校での様子

主な事業

子どもたちを対象とした事業

横浜美術館 (実施場所:PLOT 48、ほか) 子どものアトリエ ワークショップ、ほか

休館中、仮拠点である PLOT 48 を中心にさまざまなジャンルやアーティストによる造形ワークショップ等を実施します。また、平成 26 年以降続けてきた、中高生が美術を学び、その学んだことを生かして小学生の鑑賞を導く「中高生プログラム」について、意義や成果を長期的視点でまとめるなど、休館中ならではの事業も予定しています。

横浜みなとみらいホール

吹奏楽部応援プロジェクト/パイプオルガン育成事業(仮)

プロの演奏家で構成される「ぱんだウインドオーケストラ」メンバーが、市内の中学校吹奏楽部で ワークショップを行うとともに、その成果を同オーケストラとの共演で発表します。また、パイプオル ガンの講座では、小学生から高校生を対象としてパイプオルガンの演奏を学ぶ機会を提供する トライアルを行います。

横浜にぎわい座

こども寄席 / 寄席体験プログラム

春・夏休みの期間に、こどもに分かりやすい演目で構成した「こども寄席」を開催します。また、西 区・中区の小学生を対象にした「寄席体験プログラム」では、落語の解説や、鳴り物の体験を通し て大衆芸能の魅力を伝えます。

大佛次郎記念館

ビブリオバトルシリーズ

おすすめの本を持ち寄り紹介する書評ゲーム『ビブリオバトル』を実施します。小学4~6年生、中高生それぞれのカテゴリーを設けて実施し、文学館として、読書の魅力を伝えます。

横浜市民ギャラリー

横浜市こどもの美術展 2022

市内在住・在学の 0 歳から小学生以下の子どもを対象として、無審査の公募展を開催します。賞を設けないことで子どもたちの個性を尊重し、創造性を育みます。また、大人と子どもがともに楽しめるテーマで横浜市民ギャラリー所蔵作品を同時に展示し、子どもたちの美術との出会いを増やします。

横浜市民ギャラリーあざみ野 あざみ野こどもぎゃらりぃ 2022

「ぞうけいファクトリー(仮)」と題し、「自分でする楽しさ」を体験する参加型の展覧会を夏休み期間に開催します。ファクトリーに見立てた会場では、来場する子どもたちが工員に扮し、コーナーごとに用意したワークショップで、素材との遊びを通して表現と出会う場を創出します。

各施設(学校プログラム)、ACY・協働推進グループ(事務局参画) 横浜市芸術文化教育プラットフォーム

プロのアーティストが学校に出向き芸術体験を届ける「学校プログラム」を核に、教育機関、芸術家、関係団体、行政と緩やかに連携し、子どもの芸術体験の場を広げます。

主な事業

若手アーティスト、クリエイターの支援事業

横浜美術館

New Artist Picks: Wall Project (NAP Wall)

横浜美術館の改修工事期間中の仮囲いを使って、新進アーティストの創作を紹介します。併せて、WEB サイトでその作品情報などを発信し、新進アーティストの活動を支援するとともに、その魅力を発信します。

横浜にぎわい座

登竜門シリーズ in のげシャーレ

お客様との距離が近い小ホール空間で、若手芸人が独創的で実験的な演目に挑戦できる場を 提供します。また、経験を積んだ彼らが将来、芸能ホールでの独演会開催や公演への出演にこ ぎつけるよう、ステップアップを支援します。

横浜市民ギャラリー

U35 若手芸術家支援事業

35 歳以下の作家に、発表の場と広報協力の支援を行い、創作活動をサポートします。

ACY・協働推進グループ

アーツコミッション・ヨコハマ

U39 アーティスト・フェローシップ

横浜から世界に芸術文化を発信する次世代のアーティストを育成し、そのキャリアアップを支援します。

(3)芸術と社会をつなぎ、共生社会へ向けた基盤整備

ア 市民文化活動の支援と地域との連携強化

地域施設や企業、市民ボランティア等、さまざまな主体と連携・協働して、地域のなかに芸術文化を広く普及します。

横浜美術館と横浜みなとみらいホールは休館中、市内各区の地域施設と協働して独自の企画を実施します。横浜市民ギャラリーあざみ野では、横浜市北部にある文化施設等と緩やかなつながりを構築し、それぞれの特性を生かした事業を連携して展開します。



黄浜美術館「横浜[出前]美術館」 栄区民文化センターリリスにて 学芸員によるレクチャーの様子

主な事業

横浜美術館、横浜みなとみらいホール 市内 18 区でのアウトリーチ

休館中の活動として、市内 18 区の文化施設等でのアウトリーチ事業を行います。横浜美術館では、「横浜[出前]美術館」と称したコレクションを紹介する講座や、エデュケーター等によるワークショップに加え、市内の学校や企業にむけた出張事業を実施します。また、横浜みなとみらいホールでは、横浜みなとみらいホールや横浜にゆかりある出演者を起用したコンサートを各地で開催します。

横浜美術館

鑑賞ボランティア活動

これまでに市民ボランティアと実施した「当館所蔵作品に描かれた横浜をめぐる事業」を更に発展させます。当館所蔵作品や横浜を代表する建築物の調査を元に、横浜や丹下健三の建築、物語の描かれた作品を取り上げ、その作品世界や実際の場所を周遊する魅力的なアートウォークの実地イベントを開催すると同時に、オンラインでアートマップを公開します。

横浜市民ギャラリーあざみ野

横浜北部 4 区の文化施設等との連携

横浜市歴史博物館など 5 団体による、横浜北部 4 区の地域文化遺産と市民をつなぐ事業「よこはま縁むすび講中」に参画し、小学校でのカメラワークショップなど、館の特性を生かした事業を実施します。また、青葉区民文化センターとのコンサートでの連携等、フェローアート・ギャラリーの他施設での開催を実施します。

横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場

杉劇アート de にこにこプロジェクト「地元発掘映像交流プロジェクト」

地域の文化資源を区民とともにリサーチし、その魅力を発信します。今回は、障がいのある人の視点や、空撮からの視点も取り入れた映像作品『いそご物語(仮)』を3年かけて制作していきます。

ACY・協働推進グループ

横濱 JAZZ PROMENADE 2022

フェスティバルの事務局を担い、市民ボランティアや企業、商業施設等と協働して、ホール会場、ジャズクラブ、街角ライブでの演奏のほか、開催前後の期間には、横浜市の郊外部でサテライト企画を展開します。

イ 誰もが社会に参画できる取組の推進

さまざまな領域の団体や機関、専門家等との協働により、誰もが芸術文化に触れることのできる機会を広げます。 障がいのある人や、在住外国人を対象とした鑑賞サポートなどの環境整備に取り組むほか、表現の場で障がいのある人とない人が同じ場に立ち、互いの創造性を発揮した作品作りや、上演を行います。



磯子区民文化センター杉田劇場 「杉田劇場にこにこ冬まつりライブ2022 第2部 杉劇☆歌劇団×ドリームエナジープロジェクト」 Photo:squash yokohama japan

主な事業

横浜みなとみらいホール

ミュージック・イン・ザ・ダーク®

視覚障がいのある演奏家と晴眼の演奏家がともにつくるコンサート。照明を消した暗闇の空間で、演奏者、鑑賞者が全ての感覚を研ぎ澄まし、未知なる音楽体験を共有する企画です。 第7回目となる今回は、弦楽によるプログラムを実施します。

横浜能楽堂

普及公演「バリアフリー能」

障がいのある方もともに鑑賞を楽しめるよう、介助者一名無料、上演時の入退場自由、点字 チラシ、音声ガイド、手話通訳、字幕配信などのサポート態勢を整えて実施します。

横浜市民ギャラリーあざみ野

高齢者や認知症の方を対象にした事業 / 在住外国人が参加しやすい事業

認知症の方とその家族のための企画展鑑賞会の実施や、高齢者が住みやすい街を目指す 地域の取り組みに参加して、高齢者や認知症をテーマとした勉強会等を実施します。また、 在住外国人親子を対象にした「親子のフリーゾーン」を実施するなど、さまざまな立場の人が 参加しやすい仕組みを構築します。

横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場

杉劇アート de にこにこプロジェクト「ライブ/見本市/パフォーマンス」

音楽・美術・演劇の各ジャンルで、芸術の制作過程から、障がいの有無にかかわらず皆でともに取り組むプロジェクト。美術は、展示やワークショップ、音楽は障がいのあるアーティストと地元若手アーティストとの新ユニットによる公演、演劇は、杉劇☆歌劇団と障がいのある子どもたちとで地元を題材とした新作芝居を制作します。

ウ 創造性を生かしたまちづくりの推進

芸術文化の創造性を生かし、企業や公共施設との連携、公共空間の活用の検討などを通して街の新たな魅力づくりや、活性化に取り組みます。ACY・協働推進グループでは、横浜で活躍するアーティストやクリエイターと、市民や企業、大学などさまざまなプレイヤーが相互につながり、横浜独自の魅力が生まれていくような場づくりを行います。また、都心部のみならず、郊外部も視野に入れた、芸術文化活動の支援のあり方や芸術と社会とのつながりに関する取組について、その可能性を探っていきます。



アーツコミッション・ヨコハマ「関内外OPEN!13」 対話や交流を促す期間限定の「創造と実験の場」を出現させる

主な事業

横浜能楽堂、横浜市民ギャラリー

5 館連携事業「横浜・紅葉ケ丘まいらん」

紅葉ケ丘エリアにある文化施設 5 館が、それぞれの特性を生かし、連携することにより、 エリア全体での魅力創出や、回遊性など相乗効果をねらいます。

横浜赤レンガ倉庫 1号館

アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫

来訪者でにぎわう横浜赤レンガ倉庫の広場に、アーティストの作品とコラボレーションした屋外スケートリンクを展開します。アーティストが演出した空間で、冬の横浜の魅力を広く発信します。

ACY・協働推進グループ

アーツコミッション・ヨコハマ

「文化芸術創造都市・横浜プラットフォーム」形成事業

横浜で活躍するクリエイターやアーティスト、企業、大学、行政等を横断的につなぎ、対話や交流が生まれるような機会や場を創出します。「WE BRAND YOKOHAMA」「ハマの大喜利」「関内外 OPEN!」の企画を中心に、そこから、横浜らしいプロジェクトや共創が生まれることを期待し、産官学の相乗効果を生み出す触媒機能を担うような都市基盤(プラットフォーム)形成を進めます。

3 事業集計表

(1)公益目的事業

ア 公演・展示・講座等 実施予定数

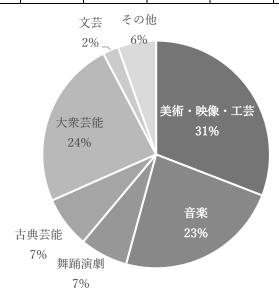
1,063 回

イ 入場者・参加者数 見込み

約 420,000 人

ウ ジャンル別 公演・展示・講座等 実施予定数

美術・ 映像・ 工芸	音楽	舞踊演劇	古典芸能	大衆 芸能	文芸	その他	総計
330	245	73	78	256	24	57	1,063



- ※ 実行委員会事務局等により当財団が参画する公益目的事業 (計画時の集計には不算入)
 - ・ 横浜音祭り 2022
 - ・ 横濱 JAZZ PROMENADE 2022
 - ・ 横浜国際舞台芸術ミーティング(YPAM)2022
 - ・ 横浜赤レンガ倉庫イベント広場での事業 (「アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫」を除く)

(2)収益事業

上に集計した公益目的事業の他、各施設におけるショップ運営、チケット受託販売、駐車場運営等の収益事業を行います。

4 公益事業一覧

■横浜美術館

令和 4 年度は、大規模改修工事により休館中のため、PLOT 48 を拠点に活動を展開する。

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-3月	再開館に向けた展覧会の準備	PLOT 48、他
2	11 月-3 月	New Artist Picks: Wall Project (NAP Wall)	横浜美術館工事 用仮囲い(美術 の広場側)
3	未定	バーチャル・リアリティ(360 度動画)による美術館体験	全館(バックヤード 含む)

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
4	4月-3月	子どものアトリエ 仮拠点におけるワークショップ(やどかりプログラム)	PLOT 48
5	4月-3月	市民のアトリエ 仮拠点におけるワークショップ(やどかりプログラム)	PLOT 48
6	4月-3月	鑑賞教育 学校連携、中高生プログラム(振返りと検討)	PLOT 48
7	4月-2月	鑑賞教育 コレクションに関するレクチャー(アートウォーク)	PLOT 48
8	10 月-3 月	鑑賞ボランティア 育成・活動	PLOT 48
9	4月-3月	アウトリーチ/横浜[出前]美術館 ・医療施設、他(子どものアトリエ) ・福祉施設等(教育普及プロジェクト 若者支援プログラム) ・高齢者施設(市民のアトリエ) ・市民協働によるアウトリーチ(教育普及プロジェクト) ・横浜 18 区出張ワークショップ	アウトリーチ先 の施設、他
10	4月-3月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小・中学校
11	4月-3月	コレクション・フレンズの再構築	-

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
12	4月-3月	コレクションの収集・形成	外部倉庫
13	4月-3月	コレクションの保存	外部倉庫
14	4月-3月	コレクションの活用 ・特別利用(収蔵品図版貸出、熟覧対応) ・コレクションパッケージ展(国内公立美術館での当館日本画コレク ションによる展覧会/4~6月開催予定)	-
15	通年	コレクションの管理 収蔵品のレジストレーション、収蔵品目録発行、収蔵品貸出、 美術資料の画像公開推進、多言語による美術作品情報提供推進	事務室、他
16	4月-3月	美術情報センター 映像資料デジタル化	_

④芸術文化に関する情報の収集及び提供(定款第4条第1項第6号)

No.	実施時期	事業名	会場
17	4月-3月	年報発行	その他
18	通年	横浜美術館データ集	事務室

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言(定款第4条第1項第7号)

No.	実施時期	事業名	会場
19	4月-3月	コレクションの調査・研究	_
20	3 月	研究紀要発行	_
21	4月-3月	美術館教育普及検討会議	PLOT48

⑥芸術文化振興のための国内外との交流(定款第4条第1項第8号)

No.	実施時期	事業名	会場
22	4月-3月	コレクション/企画展の海外巡回へ向けた取り組み	_
23	4月-3月	横浜トリエンナーレへの取組み	PLOT48

⑦その他芸術文化振興を推進するための事業 (定款第4条第1項第9号)

No.	実施時期	事業名	会場
24	4月-3月	大規模改修 リニューアル計画(仮囲いプロジェクト)	横浜美術館工事 用仮囲い

■横浜みなとみらいホール

令和 4 年度は、大規模改修工事により 10 月中旬まで休館。リニューアルオープンまでは PLOT 48 を拠点に活動 を展開する。

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-8月	横浜 18 区コンサート 第Ⅱ期	戸塚区民文化セ ンター、他
2	5 月	こどもの日コンサート 2022 【関連事業】 ・中学生プロデューサー体験ワークショップ(R4.1 月-5 月)	神奈川県立音楽堂 京セラみなとみらい リサーチセンター
3	5 月	大関万結(Vn)×神奈川フィルハーモニー管弦楽団メンバー	戸塚区民文化セ ンター
4	9月-10月	パイプオルガンと横浜の街 2022	市内の学校、 教会、他
5	10 月	リニューアル記念事業:神奈川フィルハーモニー管弦楽団	大ホール
6	11 月	オーケストラ公演(調整中)	大ホール
7	11 月	プロデューサー in レジデンス 藤木大地特別企画	大ホール
8	11 月	第 40 回横浜市招待国際ピアノ演奏会	小ホール
9	11 月	オルガン・リサイタルシリーズ 46 近藤岳オルガン・リサイタル	大ホール
10	11 月	ミュージック・イン・ザ・ダーク®	小ホール
11	11 月	反田恭平&ジャパン・ナショナル・オーケストラ	大ホール
12	12 月	金の卵見つけました。	小ホール
13	12 月	クリスマス・オルガン・コンサート 2022	大ホール
14	12 月	ジルヴェスターコンサート ~石田組 大みそか特別公演~	大ホール
15	1月	Just Composed 2023 Winter in Yokohama (2019 年度公演の延期開催)	小ホール
16	1月-2月	プロデューサー in レジデンス 藤木大地+ピアノ五重奏団(仮称)	小ホール
17	1月-3月	オルガン・1ドルコンサート	大ホール
18	2 月	オルガン・1アワー・コンサート	大ホール
19	3 月	Just Composed 2023 Spring in Yokohama(仮称)	小ホール
20	未定	おとなポップス	大ホール
21	通年	プロデューサーin レジデンス	大ホール
22	通年	ホールオルガニスト	大ホール
23	通年	だれでもピアノ	特別支援学校、 福祉施設、他
24	通年	横浜 WEB ステージ	大ホール
25	1月	全日本学生音楽コンクール/クラシック・ヨコハマ「生きる」	大ホール
26	11 月-3 月	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会	大ホール

27	11 月-3 月	日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会	大ホール
28	12 月	読売日本交響楽団	大ホール
29	11 月-3 月	新日本フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会	大ホール
30	11 月-3 月	貸館鑑賞公演支援: みなとみらいアフタヌーンコンサート	大ホール
31	1月-3月	貸館鑑賞公演支援: 華麗なるコンチェエルトシリーズ/ウィーン少年合唱団 他	大ホール
32	11 月-2 月	貸館鑑賞公演支援: 横浜バロック室内合奏団定期演奏会/ヴィルトゥオーゾ横浜/山手プロムナードコンサート/ハマの JACK 他	小ホール
33	1月-3月	若手演奏家育成・各種コンクール支援: かながわ音楽コンクール/ヤマハジュニア専門コース ソロコンサート 他	小ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
34	通年	みなとみらい Super Big Band	PLOT 48、他
35	7 月	吹奏楽部応援プロジェクト	市内中学校、 クイーンズサークル
36	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校
37	11 月	全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	大ホール
38	12月-3月	オルガン事業 育成講座(仮) 10 代のためのオルガン講座(仮称)	大ホール、 リハーサル室、他
39	1月-2月	心の教育ふれあいコンサート	大ホール
40	2 月	ヨコハマ・コーラルフェスト	大ホール

③芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

No.	実施時期	事業名	会場
41	10 月-11 月	リニューアルオープン プロモーション事業	館内、他
42	未定	地域連携渉外事業	レセプションルーム

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
43	通年	アーカイブ事業	_

■横浜能楽堂

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-6月	特別公演「三老女」	本舞台
2	4月-3月	普及公演「横浜狂言堂」	本舞台
3	7 月	普及公演「こども狂言堂」	本舞台
4	7 月	講座「先生のための狂言講座」	本舞台
5	9 月	普及公演	本舞台
6	9 月	沖縄本土復帰 50 年記念 企画公演「男の組踊 女の舞踊」	本舞台
7	11 月	特別公演	本舞台
8	12 月	普及公演「眠くならずに楽しめる能の名曲」	本舞台
9	2 月	企画公演「能役者 鵜澤久」	本舞台
10	3 月	普及公演「バリアフリー能」	本舞台
11	通年	来館促進プロモーション	全館
12	通年	動画配信事業	_
13	8月-10月	特別展	展示廊
14	4月-7月 11月-3月	常設展	展示廊

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
15	6 月	第 69 回横浜能	本舞台
16	7月-8月	こども狂言ワークショップ~入門編	第二舞台
17	1月-3月	こども狂言ワークショップ~卒業編	第二舞台
18	3 月	横浜こども狂言会	本舞台
19	9月-2月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校
20	未定	横浜かもんやま能	本舞台
21	未定	大学等連携事業	未定

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
22	通年	アーカイブ事業	_

④芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言(定款第4条第1項第7号)

No.	実施時期	事業名	会場
23	通年	調査・研究・国際交流事業	_

■横浜にぎわい座

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-3月	にぎわい寄席	芸能ホール
2	4月-3月	企画公演(芸能ホール)	芸能ホール
3	4月-3月	企画公演 (のげシャーレ)	のげシャーレ
4	4月-3月	登竜門シリーズ in のげシャーレ	のげシャーレ
5	4月-3月	企画展示・館内装飾	全館

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
6	4月-3月	講座・ワークショップ事業 (寄席文字体験講座、社会人向け講座)	のげシャーレ
7	4月-3月	鑑賞者・次世代育成 (寄席体験プログラム 横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム、他)	芸能ホール、 市内小学校、他
8	通年	地域、他施設との連携事業	館内、他

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
9	通年	電子根多帳(公演事業アーカイブ)	_

■横浜赤レンガ倉庫 1 号館

令和 4 年度は、6 月から 11 月まで設備改修のため休館予定。

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-5月	サンリオ展(仮)	3F ホール、 2F スペース
2	12 月	ヨコハマダンスコレクション 2022	3F ホール、他
3	12 月-2 月	アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫	イベント広場
4	12 月-1 月	冬期共催展覧会	2F スペース
5	12 月	Bellows Lovers Night(仮)	3F ホール
6	1月	熊谷和徳ダンス公演	3F ホール
7	1月	第 22 回福知山市佐藤太清賞公募美術展	2F スペース
8	3 月	great journey 6 th	3F ホール
9	3 月	平原慎太郎ダンス公演 (仮)	3F ホール
10	未定	演劇共催公演	3F ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
11	2月-3月	卒業制作展 2022-23	2F スペース、 3F ホール
12	通年	横浜赤レンガ倉庫1号館振付家制度 梅田宏明	3F ホール
13	未定	稽古場サポートプログラム	3F ホール
14	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校
15	通年	フラワーガーデン ヨコハマフリューリングスフェスト RED BRICK RESORT 横浜オクトーバーフェスト クリスマスマーケット	横浜赤レンガ倉庫 イベント広場

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

1	Vo.	実施時期	事業名	会場
1	16	通年	アーカイブ事業	_

④芸術文化振興のための国内外との交流(定款第4条第1項第8号)

No.	実施時期	事業名	会場
17	未定	横浜フランス月間	スペース
18	9月-10月	HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム	SIDance/PAMS (韓国・ソウル)
19	通年	AND+ (ASIA NETWORK FOR DANCE+)	_

■大佛次郎記念館

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-8月	テーマ展示 「実朝と桜子 ~大佛次郎が描いた武士と雅~」	2 階ギャラリー
2	9月-12月	テーマ展示Ⅱ「大佛次郎の昭和モダン(仮)」	2 階ギャラリー
3	1月-4月	テーマ展示Ⅲ「所蔵美術品展(仮)」	2 階ギャラリー
4	6 月	大佛次郎賞受賞記念講演会	横浜市南公会堂

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
5	4 月	あざみ野カレッジ 大佛次郎論壇賞受賞者	横浜市民ギャラリー あざみ野
6	5月-11月	大佛研究会公開発表会	神奈川県立 近代文学館
7	8月	横浜市教育委員会主催「夏休み子どもアドベンチャー2022」	会議室
8	9月-11月	ビブリオバトル・シリーズ 2022	2階サロン
9	未定	デモ・ビブリオバトル	市内小学校
10	1月-4月	大佛次郎×ねこ写真展 2023	1階ロビー
11	未定	文字活字文化の魅力を伝える事業	未定
12	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校
13	7-2 月	近隣施設との連携: 横浜山手西洋館ユースギャラリー 横浜市緑の協会主催「横浜山手西洋館ハロウィンウォーク」 県博物館協会主催「ミュージアム・ミッション 2022」	会議室 全館 -

③芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

No.	実施時期	事業名	会場
14	12月-3月	和室公開 2022	和室

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
15	通年	収蔵品展・愛蔵品コーナー展示	全館
16	未定	横浜フランス月間関連事業	未定
17	通年	デジタルアーカイブ構築	_
18	通年	作品収集・活用 作品資料の収集、貸出・複写、保存・修復	_

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言(定款第4条第1項第7号)

No.	実施時期	事業名	会場
19	通年	ブックレット刊行	_

■横浜市民ギャラリー

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	9月-10月	新・今日の作家展 2022	展示室 B1、1

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
2	7 月	横浜市こどもの美術展 2022	展示室 1、2 (予定)
3	通年	大人のためのアトリエ講座	アトリエ
4	通年	ハマキッズ・アートクラブ	アトリエ
5	10 月-2 月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校
6	通年	U35 若手芸術家支援事業	展示室
7	通年	大学生・大学院生のインターンの受入れ	事務室、 アトリエ、他
8	未定	幅広い世代が協働するボランティア活動	展示室、 アトリエ、他

③芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

No.	実施時期	事業名	会場
9	7月-3月	いりぐちギャラリー『Since1964』	エントランスホール
10	未定	5 館連携事業「横浜・紅葉ケ丘まいらん」	未定
11	通年	アートなお散歩支援事業	未定
12	通年	黄金町、若葉町との緩やかな連携	未定

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
13	2月-3月	コレクション展 2023	展示室 B1、1
14	通年	コレクション管理(環境維持、データベース管理、調査研究、修復等)	収蔵庫、他
15	通年	出品・収蔵作家/関係者インタビュー	_

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供(定款第4条第1項第6号)

No.	実施時期	事業名	会場
16	通年	「アートヨコハマ」「画廊散歩」「ヨコハマ・ギャラリーマップ」発行	_

■横浜市民ギャラリーあざみ野

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	7月-8月	あざみ野こどもぎゃらりぃ 2022 ぞうけいファクトリー(仮)	展示室 1、2
2	未定	小学校写真・カメラワークショップ および「写真と俳句」展	市内小学校、 展示室 2
3	10 月	あざみ野コンテンポラリーvol.13 CLOTH×OVER	展示室 1
4	1月-2月	あざみ野フォト・アニュアル 2023 写真展/コレクション展	展示室 1、2
5	7月-3月	あざみ野サロン	レクチャールーム
6	7月-3月	ショーケースギャラリー	エントランスロビー
7	通年	フェローアートギャラリー	2F ラウンジ
8	通年	Welcome! アートフォーラムあざみ野 ロビーコンサート	エントランスロビー

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
9	4月-3月	子どものためのプログラム	アトリエ
10	4月-3月	市民のためのプログラム	アトリエ
11	4月-3月	あざみ野カレッジ 「文化芸術部門」「地域資源部門」	セミナールーム、 アトリエ
12	6月-3月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校
13	未定	教師のためのプログラム ワークショップ「アニメーションをつくる・楽しむ・かんがえる」 成果展「横浜市立中学校アニメーションフェスティバル」	アトリエ、 横浜市庁舎アトリウム
14	通年	在住外国人来館促進事業	アトリエ
15	通年	地域アウトリーチ	館外
16	通年	大学連携事業	エントランスロビー
17	未定	よこはま縁むすび講中	その他
18	未定	アートサポーター事業	アトリエ
19	10 月	アートフォーラムアニバーサリー	全館
20	通年	あざみ野フェローマルシェ	エントランスロビー
21	通年	アートプラザのお弁当やさん	屋外アートプラザ
22	7月-12月	あおば美術公募展/青葉区民芸術祭作品展	展示室(全館)

③芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
23	通年	カメラ写真コレクションの保存、修復、研究、データベース管理と公開	_
24	通年	Gallery in the Lobby (小展示)	エントランスロビー
25	通年	アーカイブ&アーティストインタビュー活用	_

④芸術文化に関する情報の収集及び提供(定款第4条第1項第6号)

No.	実施時期	事業名	会場
26	4月-12月	情報誌「アートあざみ野」発行	_

■磯子区民文化センター

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	6 月	石田泰尚ヴァイオリンリサイタル	ホール
2	9 月	石田組	ホール
3	10 月	横濱 JAZZ PROMENADE 連携企画	リハーサル室
4	12 月	気仙沼音楽復興支援ジャズライブ	ホール
5	1月	人気声優による朗読歌劇	ホール
6	3 月	椿三重奏団	ホール
7	未定	マリア・エステル・グスマン	ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
8	7月、10月、 3月	ひよこコンサート(フレッシュ、秋、ミニ)	ホール、 リハーサル室
9	8月	杉田劇場夏まつり	ホール
10	2 月	杉田劇場冬まつりライブ	ホール
11	7 月	杉劇アート体験塾「芝居」	ホール
12	未定	杉劇アート体験塾「大衆芸能」	ホール
13	未定	杉劇アート体験塾「オペレッタ(仮)」	ホール
14	10 月	リコーダーフェスティバル	ホール
15	通年	杉劇リコーダーず 2022 ワークショップ、定期演奏会(3 月)	リハーサル室、 ホール
16	通年	杉劇☆歌劇団	リハーサル室
17	10月-11月	劇団 横綱チュチュ 公演	ホール
18	未定	劇団「糸」公演	ホール
19	2 月	杉劇アート de にこにこプロジェクト「杉劇ニコニコ見本市」	ギャラリー
20	2 月	杉劇アート de にこにこプロジェクト「杉劇にこにこライブ」	ホール
21	2 月	杉劇アート de にこにこプロジェクト「杉劇にこにこパフォーマンス」	ホール
22	通年	杉劇アート de にこにこプロジェクト「地元発掘映像交流プロジェクト」	区内各所
23	未定	杉劇アート de にこにこプロジェクト「にこにこアート体験プロジェクト」	未定
24	未定	杉劇アート de にこにこプロジェクト「杉劇いっしょに歌おうプロジェクト」	リハーサル室
25	未定	ちょこっとカフェ 「こども向け」「大人向け」	リハーサル室
26	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校
27	未定	おやすみコンサート(仮)	リハーサル室
28	未定	ストリートピアノ youtuber コンサート 「ホール公演」「リハーサル室公演」	ホール、 リハーサル室
29	未定	杉劇オペレッタ講座(仮)	リハーサル室
30	7月	イマージュ・ISOGO	ホール

③芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

No.	実施時期	事業名	会場	
31	通年	杉劇学校連携プログラム	ホール	

④芸術文化資源の収集、保存及び活用(定款第4条第1項第5号)

No.	実施時期	事業名	会場
32	6 月	杉劇ひばりの日 2022	ホール
33	未定	いそご文化資源発掘隊	リハーサル室

■経営企画室/総務グループ/ACY・協働推進グループ

①芸術文化の創造及び発信(定款第4条第1項第1号)

No.	実施時期	事業名	会場
1	9月-11月	横浜音祭り 2022	市内各所

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供(定款第4条第1項第2号)

No.	実施時期	事業名	会場
2	10 月	横濱 JAZZ PROMENADE 2022	市内複数会場
3	10 月	ジャズでつながる横浜の街 ジャズプロ・サテライト IN 磯子区民文化センター ジャズプロ・サテライト IN 市民ギャラリーあざみ野	磯子区民文化センター、横浜市 民ギャラリーあ ざみ野
4	通年	市内ジャズフェスティバル、市民ジャズ愛好家団体への運営協力	市内各所
5	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム プラットフォーム事務局参画、学校プログラム	市内小学校
6	10 月	ホッチポッチミュージックフェスティバル	横浜公園
7	12 月	かながわ留学生音楽祭	関内ホール
8	通年	アーツコミッション・ヨコハマ相談窓口等	_
9	11 月	関内外 OPEN!14	未定
10	未定	ミナトノアート	未定
11	通年	「文化芸術創造都市・横浜プラットフォーム」運営	未定

③芸術文化振興のための助成(定款第4条第1項第3号)

No.	実施時期	事業名	会場
12	通年	U39 アーティスト・フェローシップ	_

④芸術文化活動拠点の開発及び運営(定款第4条第1項第4号)

No.	実施時期	事業名	会場
13	通年	ドックヤードガーデン活用事業(BUKATSUDO)	_

⑤芸術文化に関する情報の収集及び提供(定款第4条第1項第6号)

No.	実施時期	事業名	会場
14	通年	web アートイベントカレンダー「ヨコハマ・アートナビ」運用	_
15	通年	創造都市プロモーション	_

⑥芸術文化振興のための国内外との交流(定款第4条第1項第8号)

No.	実施時期	事業名	会場
16	12 月	横浜国際舞台芸術ミーティング(YPAM) 2022	KAAT 神奈川芸 術劇場、他

5 運営施設一覧

(1) 運営施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜美術館	西区みなとみらい 3-4-1	大規模改修工事による休館 [令和3年3月1日~令和5年度(終期未定)] ※仮拠点:PLOT48(西区みなとみらい4-3-1)
2	横浜みなとみらいホール	西区みなとみらい 2-3-6	大ホール(2,020 席)、小ホール(440 席) リハーサル室(212 ㎡)、レセプションルーム(176 ㎡) 音楽練習室(6 室) 大規模改修工事による休館 [令和3年1月1日~令和4年10月] ※仮拠点:PLOT 48(西区みなとみらい4-3-1)
3	横浜能楽堂	西区紅葉ケ丘 27-2	本舞台(486 席)、第二舞台 研修室(4 室)、展示廊等
4	横浜にぎわい座	中区野毛町3-110-1	芸能ホール(391 席)、小ホール 練習室、制作室
5	横浜赤レンガ倉庫1号館	中区新港 1-1-1	ホール(最大 444 席)、多目的スペース(3 室)等 設備改修による休館[令和 4 年度 6 月~11 月]
6	大佛次郎記念館	中区山手町 113	展示室(35 m [°])、ギャラリー(64 m [°])、記念室 閲覧室、サロン、会議室、和室
7	横浜市民ギャラリー	西区宮崎町 26-1	展示室(1,146 ㎡)、アトリエ(148.6 ㎡)
8	横浜市民ギャラリーあざみ野	青葉区あざみ野南 1-17-3	展示室(610 ㎡)、アトリエ(142 ㎡)
9	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場	磯子区杉田 1-1-1 らびすた新杉田 4F	ホール(310 席)、ギャラリー(110 ㎡) リハーサル室 会議室(3 室)、練習室(3 室)等

(2) 指定管理者の共同事業体の一員として管理運営に参加している施設

	施設名	所在地	施設内容	
1	横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク	緑区長津田 2-1-3	ホール(334 席)、ギャラリー(123 ㎡) リハーサル室、練習室(3 室)、会議室等	
2	横浜市吉野町市民プラザ	南区吉野町 5-26	多目的ホール(200 席)、スタジオ(3 室) ギャラリー(140 ㎡)、会議室等	
3	横浜市岩間市民プラザ	保土ケ谷区岩間町 1-7-15	ホール(185 席)、スタジオ(4 室)、ギャラリー(85 ㎡) リハーサル室、レクチャールーム等	
4	横浜市市民文化会館 関内ホール	中区住吉町 4-42-1	大ホール(1,038 席)、小ホール(264 席) リハーサル室(4 室)等	